

AVR-8900

●取扱説明書

本器は3端子レギュレーターを使用した定電圧電源で正電圧、負電圧の両方を使用出来る様に設計したプリント基板で試作実験及び補助電圧等、広い範囲に使用することが出来ます。

■電氣的特性

入力電圧	AC6V~26V
出力電圧	使用 I C による
出力電流	0.2A~1A
基板寸法	25×55×36H ^{mm}

■ 使用法及び注意

- ①本器は1枚のプリント基板にて、正電圧、負電圧両方を取り出せる様に設計してあるため製作時は十分注意して下さい。
(図参照)
- ②本器の最大入力電圧はDC35Vですのでこれを絶対越えない様に下さい。∴AC入力24V以下で御使用下さい。
- ③使用するICにより入力電圧を決めて下さい。
DC入力電圧－DC出力電圧＝出力電圧差
∴DC入力電圧＝AC入力電圧×1.4
- ④出力電圧差5V出力電流0.2Aを標準とし、これ以上の出力電圧、出力電流にて使用する場合は、放熱器を使用して下さい。
- ⑤負電圧レギュレーターに放熱器を使用する場合は絶縁を行って下さい。
- ⑥本器は⊕用－用を1枚の基板で共用する目的のためシルクには極性を指定してありませんので部品取付けの際には極性方向や7800と7900の位置を絶対に間違いのないように取付けて下さい。そして電気を入れる前にもう1度確認して下さい。

V _{OUT}	V _{INAC}	V _{INDC}	レギュレーター 電圧 ⊕	レギュレーター 電圧 ⊖	A _{OUT}
5 V	7.07 V	10 V	7805	7905	0.2 A
6 V	7.77 V	11 V	7806	7906	0.2 A
8 V	9.1 V	13 V	7808	7908	0.2 A
12 V	12.0 V	17 V	7812	7912	0.2 A
15 V	14.1 V	20 V	7815	7915	0.2 A
18 V	16.2 V	23 V	7818	7918	0.2 A
24 V	16.9 V	29 V	7824	7924	0.2 A

注：「記号」のVINまたはAQUITEの御使用の場合は放熱が必要です

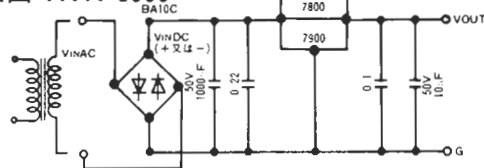


■部品表（部品点数を合わせて下さい。）

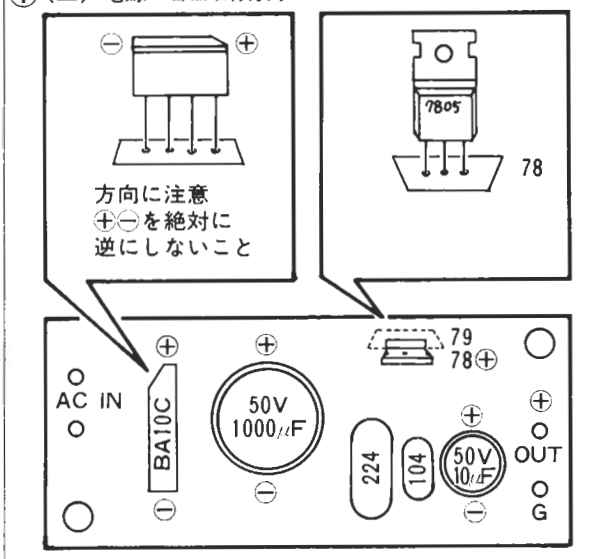
品名	1 基 板	2 ブリッヂ	3 コンデンサ	4 コンデンサ	5 マイラー	6 マイラー	7 レギュレータ
型		BA10C	50V 100 μ F	50V 10 μ F	224	104	
式							
数	1	1	1	1	1	1	注1

注1. 一部には入っていないキットもあります。

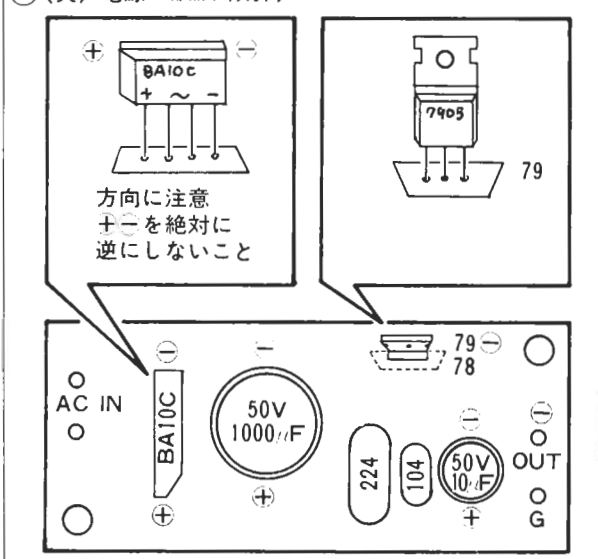
■回路図 AVR-8900



⊕ (正) 電源 部品取付方向



①(負)電源 部品取付方向



※回路及び部品定数は改良その他の理由により変更する場合があります。

〒101 東京都千代田区外神田3-3-4
千代特ビル5F
☎03-253-8086

(有)ユニエル電子